

2024 年（令和 6 年）度 小規模多機能ホームもちもちの木 事業計画書

<事業の種類>

介護保険法における地域密着型サービス

小規模多機能型居宅介護事業（介護予防小規模多機能型居宅介護事業）（登録 29 名）

<事業の目的>

介護保険法に従い、ご契約者（利用者）が家庭的な環境と地域住民との交流の下で、居宅においてその有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう、通いを中心とした小規模多機能型居宅介護サービスを提供する。

<運営方針>

- 1 サービスの提供にあたっては、誠意を持って笑顔で丁寧に対応する。
- 2 利用者、家族に対しサービス提供方法等について丁寧、詳細に説明を行う。
- 3 事業所は、通いを中心として利用者の状態、家族の状況に合わせて随時訪問や宿泊を組み合わせたサービスを提供することにより、住み慣れた家で暮らし続けられるよう支援する。
- 4 事業の実施にあたっては、福崎町、地域包括支援センター、地域の保健・医療・福祉サービスの提供主体との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

<SWOT分析>

【強み】（事業所の持つ強み）

- イ）小規模での利用となる為、職員による個別ケアが実践できる。
- ロ）近隣居宅への毎月の営業活動やケアマネ連絡会を通じて顔の見える関係性作りを行っており、新規利用者の登録にもつながっている。また、もちもちの木の空き状況や利用例等を説明しており、毎月新しい情報提供を行っている。
- ハ）サービス提供時間も融通が利き、利用者の体調や家族の都合に合わせたサービスの組み合わせが行える。また、食事や入浴のみといった利用者のニーズに焦点を合わせたサービス提供が可能である。
- ニ）利用者家族と連絡帳を介して連絡を取り合い、友好的な関係が築けている。
- ホ）利用者家族より利用してから明るくなった、利用して良かったと意見を聞く事がある。
- ヘ）毎月季節に合った外出、作品作り等の行事を行っている。
- ト）毎日体操やリハビリを実施し、在宅生活が継続できる様支援を行っている。
- チ）内服の確認や日々のバイタル測定等の訪問サービスを利用する事により、安心して在宅生活を継続する事ができる。
- リ）法人内で様々なサービスがある為、在宅での生活が難しくなった際にもニーズに合ったサービスの紹介ができる。

【機会】（自事業所にとってビジネスチャンスとなる要因）

- イ) 近隣の自治会、民生委員が協力的である。
- ロ) 福崎町内他居宅より福崎町地域包括からの紹介が多く、役場等との関係も良好である。
- ハ) 地元自治会よりミニデイサービスでの講演等の催しを行って欲しいと協力要請を受けている。
- ニ) 自治会や近隣学校より様々な行事の招待を受け、地域とのつながりがある。
- ホ) 地域の資源が豊富にある。
- ヘ) 利用者の聞き取りを行う上で自宅での生活を続けたいという方が多い。
- ト) 令和5年度では、もちはなこん（介護相談会）を行い、西治区区長、西治区民生委員の協力の元多数の参加者があった。
- チ) 地元自治会からも要望があり、2024年（令和6年）度に西治区自治会と一緒に地域の方々が集いの場となれるカフェを行う予定である。

【弱み】（自事業所が抱える弱み、弱点）

- イ) 職員の平均年齢が高い。
- ロ) 職員間で介護技術にバラつきが生じている。
- ハ) 利用に関して上限が無く、料金も1ヵ月の包括料金の為、利用日数を増やしたいと家族より相談を受け、応じてしまうと新規利用者等の利用枠が無くなってしまう。
- ニ) 利用者の介護度が低ければ採算が合わず、高すぎると在宅での生活が困難となってしまう、特別養護老人ホーム、グループホーム等の入所系サービスへ移られる事がある。
- ホ) 他事業所の福祉サービスを組み合わせた金額より利用料金が高額になる事がある。
- ヘ) 訪問サービスを行う時に食事の準備等で同じ時間帯でのサービスが重なると対応が困難となってしまう。
- ト) 看護職員が出勤していない日もある為、インスリン注射等の医療ケアに対応する事が困難となる場合がある。
- チ) 介護保険負担限度額認定を受けても利用ができない。

【脅威】（自事業所にとって、障害やピンチとなる要因）

- イ) 小規模多機能居宅介護というサービスが一般に浸透していない。
- ロ) 小規模多機能居宅介護のサービス内容を知らないケアマネジャーがいる。
- ハ) 福祉業界は一般業界に比べ就業率が低く、人材確保が困難にある。
- ニ) 利用者がコロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患されると、もちもちの木の施設利用者自宅での生活が困難となり、入院されたケースが多数ある。
- ホ) 福崎町内では独居生活者が多く、要介護度が高くなると在宅での生活が困難になると考えられる。
- ヘ) 要介護度が高くなると、介護報酬は高いが入院される事が多く、退院後も状態変化により在宅での生活が難しくなる事が多い。
- ト) 今後の介護保険改定によりデイサービスが複合型サービスとして、迎え時に準備等を行う事ができるようになる可能性があり、小規模多機能として差別化を図る必要がある。

<事業計画>

- 1 利用者がいつまでも地元での生活が続けられる様に支援を行う。
 - ・ 利用者が在宅での生活を継続できる様、現在困っている事を随時聞き取り、食事の準備や提供、入浴支援、内服の確認等、個々に合わせたサービスを提供する。
…【強み】ハ、ニ、チ、リ 【脅威】イ、ト
 - ・ 利用者の思いや、家族より要望の聞き取りができる様、自宅への訪問や電話、連絡帳を活用し、情報交換を行う。…【強み】ニ、ホ 【機会】へ
 - ・ 利用者本人の意思を確認しながら在宅生活を継続できる様、介護度の重症化や、下肢筋力低下の予防を行う。…【強み】イ、ト 【機会】へ 【脅威】ホ、へ
 - ・ 四季折々の様々な行事を計画、実施し、利用者の楽しみを提供する。
…【強み】ホ、へ 【機会】ホ
 - ・ 地元根に根差し、地域への外出や地元住民との交流を行う事により、いつまでも利用者の顔見知りの方との交流が継続できる様支援を行う。
…【機会】イ、ハ、ニ、ホ、ト、チ 【脅威】ホ
- 2 質の高いサービス提供すると共にリハビリ、余暇活動を通して介護の重度化予防を行う。
 - ・ 職員へ様々な研修を行う事で、スキルアップを図り、マンパワー向上に努める。
…【強み】イ 【弱み】ロ 【脅威】ハ
 - ・ 様々な体操や認知症予防運動プログラム、リハビリ機器を使用し、現在の運動能力を維持する事で、在宅での生活を継続できる様支援を行う。…【強み】イ、ト
【弱み】ニ 【脅威】ホ、へ
- 3 事業所は地域、利用者、利用者家族から信頼され、当施設が運営している事で様々な方より喜ばれ、地域に開けた施設運営を行う。
 - ・ 『もちなこん』や地域住民の集いの場であるカフェ、地元自治会のミニデイ等の催し物に参加させて頂き、サービス内容の説明や施設のアピールを行う。
…【強み】ハ、チ 【機会】ハ、ニ、ト、チ 【脅威】イ
 - ・ 運営推進会議を開催した際に事業所の運営、利用状況等を地域住民、利用者家族へ説明し、理解を得られるよう協力を求めている。…【強み】ハ、チ 【機会】イ
【弱み】ハ、ニ、へ 【脅威】イ
 - ・ 利用者、家族へもちもちの木でのサービスや自宅での生活や困り事について日常生活の観察、利用者、利用者家族より随時聞き取りを行い、ニーズを把握し必要とあれば法人内他サービスへの紹介を行う。…【強み】ハ、チ、リ 【弱み】ハ、ニ
【脅威】イ、ホ、へ
 - ・ 近隣居宅、福崎町地域包括へ訪問活動を行い、現在利用されている利用者の利用例を使い、小規模多機能の強みである利用時間の融通等小規模多機能を利用するメリットを知って頂き、新規利用者の紹介に繋げる。…【強み】イ、ロ、ハ、チ
【機会】ロ、へ 【弱み】ホ 【脅威】ロ、ト
 - ・ 職員の身だしなみに気を付け、近隣住民、利用者家族への挨拶も積極的に行い、誠意ある対応を行う。…【強み】ニ 【機会】イ、ハ、ニ、ト、チ

<一日の流れ>

6:45	起床・洗顔・着替え
7:00	朝食準備
7:30	朝食
8:15	通い利用者随時到着、手洗い、うがい、健康チェック
9:40	朝礼、ラジオ体操
10:00	集団レクリエーション、コグニ体操
11:30	昼食準備・口腔体操（パタカラ体操、早口ことば）
12:00	昼食
14:00	入浴、個別レク、個別リハビリ
15:00	喫茶・おやつ
15:30	洗濯物たたみ、余暇活動、個別リハビリ
16:15	通い利用者順次帰宅
17:00	夕食準備
17:30	夕食
18:30	着替え、就寝準備
19:30	就寝

<年間行事>

月	内容
4月	お花見会（福崎町西治ちょうちん山ふれあい広場） 昼食会（焼きそば）
5月	グリーンエコー笠形へドライブ、端午の節句行事
6月	紫陽花見学（あじさいの小道）、みかさ作り、さつまいも苗植え
7月	七夕会、昼食会（たこ焼き）外食（もちむぎの館）
8月	☆地元自治会盆踊り、喫茶外出（明日香 福崎店） カキ氷、水まんじゅう作り
9月	☆福崎幼稚園・福崎小学校・福崎西中学校の運動会見学 敬老月間外食（ホテル日航 ビュッフェ）、お月見団子作り
10月	☆地元秋祭り見物 昼食会（お好み焼き）、牛乳寒天作り
11月	☆福崎幼稚園・福崎小学校音楽会見学、紅葉狩り（弥勒寺） さつま芋おやつ作り
12月	イルミネーション外出、クリスマス会
1月	初詣、正月遊び、ぜんざい作り
2月	節分行事、昼食会（粕汁）
3月	観梅ドライブ、ひな祭り
随時	☆ボランティアによる踊り・演奏

※ 外出、昼食会、おやつ作りは新型コロナウイルス感染対策を行い、計画、実施予定
昼食会は福崎で調理、目の前で提供を行う。

※ ☆印は招待、問い合わせがあれば参加予定

※ ○印は地元ボランティア付き添い行事

<年間目標>

利用者平均登録	22 人	(2023 年 (令和 5 年) 1 月末	平均登録	19.6 人)
平均介護度	3.4	(2023 年 (令和 5 年) 1 月末	平均介護度	2.8)

<目標設定の根拠>

2024 年 (令和 6 年) 1 月末現在で月平均登録者が 19.6 名と 2022 年 (令和 4 年) 度実績に比べ上昇はしているが、目標に掲げていた 22 名に達する事が困難となっている。2023 年 (令和 5 年) 度では新規登録者は 2022 年 (令和 4 年) 度とほぼ同人数の新規登録があり、もちもちの木への登録問合せ件数では 2022 年 (令和 4 年) 度の 31 件に比べ、2023 年 (令和 5 年) 度では 1 月末時点で 33 件と大きく増加しているが、

(いずれも泊り中心としたサービス内容の問い合わせが多く、もちもちの木のサービス提供可能内容に合わず、断る事が多かった)

しかし、例年に比べ登録解除者が多数おられが、登録解除、入院者が増加し、登録解除の殆どが体調不良や骨折等により入院され、そのまま在宅復帰が困難となるケースであった。(入院理由も肺炎や心不全、腰椎圧迫骨折等病状も様々であった)

以上の点より入院者の増加が不安視されるが、利用者の体調確認を行い、状態が安定していれば 2024 年 (令和 6 年) 度の目標 22 名は決して達成不可能ではないかと考える。

<目標達成の為の具体策>

2023 年 (令和 5 年) 度では例年に比べても一番の問い合わせ件数であった。2024 年 (令和 6 年) 度も同数以上の問い合わせを頂ける様、毎月近隣居宅、地域包括支援センターへの訪問、営業活動を継続していく。そして、利用された場合のイメージを作りやすくする為、現在もちもちの木利用中のプランを例に挙げ、説明を行っていく。

また、地域へ福祉に関する様々な情報の提供、地域の課題を解決できる様、地元自治会と協力して地域住民の集いの場としての活動を行い、集いの場を通じて参加者の困り事、ニーズに合った活動へと広げていけるよう体制を整えておく。

職員の育成教育として、現在行っている 2 ヶ月に 1 回程度の勉強会を毎月行う。参加は数日間の予定日を作り、もちもちの木職員が全員参加できる様に日程調整を行い、学んだ事を活かせる様に、後日勉強会の振り返りを行う。

現在利用中の利用者の状態を全職員が導入している介護ソフトを通して確認が行える様パソコンのスキルアップにも努め、業務や職員間で情報伝達の効率化、今まで以上に状態変化の早期発見、受診依頼に努めていく。

1. 花さきデイサービスと合同で月初めに近隣居宅、地域包括支援センターへ営業活動を行い、空き情報の提示を行う。また、居宅訪問時にケアマネジャーへ小規模多機能のメリットや利用の対象者を明確に説明する。…【強み】ロ、ハ、チ

【機会】ロ 【脅威】ロ

2. 職員の育成として、毎月の勉強会を開催し、介護技術の確認やパソコンの入力等 I C Tに関する知識を付けたり、利用者への対応、接遇や気づき等の様々なスキルアップに取り組み、職員の介護技術を一定水準に引き上げ、日常業務の効率化を図る。…【強み】イ 【弱み】ロ 【脅威】ハ、ニ、ヘ
3. 西治区の区長、民生委員と共同で地域の方々が集えるカフェを行い、施設より様々な情報をお伝えし、地元地域の様々な課題解決等、地域への貢献を目的とし、様々なニーズに添った集まりの場へと発展させていく。…【機会】イ、ハ、ニ、ト、チ 【脅威】ホ
4. 利用者のバイタルや日々の変化、状態把握に努め、導入している介護ソフトを通じて職員全員が随時確認できる様体制を整える。また、体調不良時には速やかにご家族へ連絡し、受診の打診を行う等、利用者家族へ情報提供、連携をとっていく。…【強み】イ 【脅威】ヘ
5. 家族、ケアマネより相談、紹介を受けた際には前向きに検討し、日中の利用者枠が埋まらないように配慮しながら利用者のニーズに合ったサービスを提案し登録に繋げるが、必要とあれば法人内の様々なサービスの紹介も行い、その方に合ったサービスの相談を行う。また、現在登録されている利用者の状況を家族へ適宜報告し、必要とあれば法人内の他居宅サービスや施設サービスへの提案を行い、移行をスムーズに行える様に情報提供に努める…【強み】ハ、ホ、チ、リ 【機会】ヘ 【弱み】ハ
6. 利用者の思いである自宅での生活を継続したい、暮らし慣れた家で生活したいという思いを尊重し、自宅で生活を行う上での問題点を上げ、訪問で対応が可能であれば家族へ相談し、自宅で生活が行えるよう支援を行う。…【強み】イ、ハ、チ 【機会】ヘ 【弱み】ハ、ヘ